

株式会社パルコ 店舗総合売上高報告(2006年11月)

『店舗総合売上高』とは店舗の総合的な販売力を表示するため、以下の各売上高を合計したものです。

テナント売上高 パルコ劇場等の売上高 固定賃料契約テナントの売上高

決算においては劇場等の売上高は「その他の売上高」に、固定賃料契約テナントの場合は売上高は計上せず

その賃料のみが「営業収入」に計上されております。

店舗別状況

(前年比%)

	当月
札幌	100.5
宇都宮	102.1
新所沢	96.8
池袋	102.3
渋谷	103.7
ひばりが丘	97.0
吉祥寺	100.0
調布	97.8
津田沼	105.2
千葉	104.3
厚木	92.5
松本	93.1
名古屋	101.6
大津	121.0
心齋橋	112.2
広島	105.8
大分	101.5
熊本	106.9
合計	101.3

アイテム別状況

(前年比%)

	当月
衣料品	103.0
身の回り	101.1
雑貨	99.0
飲食	98.5
食品	98.0
サービス・催事計	98.8
合計	101.3

岐阜店(8/20閉店)を除く既存店売上前年比は102.0%です。

当月の営業概況

【全体】

- ・11月は、衣料品、中でも婦人服の基調がアップし全体を牽引した。
- ・上旬は「PARCOカードWポイントキャンペーン」の効果により、婦人服、婦人靴が好反応を示した。
- ・下旬は各店マーケットに合わせて体制強化した「顧客招待セール」がセール商材の健闘に加え、重衣料を中心としたプロパー商品の動きが良く、身の回り品も順調に推移し、前年クリアの原動力となった。

売上前年比推移(全店計)

(%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店計	104.8	100.7	99.5	102.0	103.2	103.8
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全店計	102.9	101.0	101.3	-	-	-